

アンソニー・マン

Anthony Mann

生年月日 1906/06/30
出身地 アメリカ／カリフォルニア州サンディエゴ
没年 1967/04/29

【バイオグラフィ】
■本名はAnton Bundsmann。ステージ・マネージャーからブロードウェイの演出家となり、やがて映画会社でのスクリーン・テストを監督する仕事に就く。その後助監督となり、42年に監督デビュー。50年の「ウィンチェスター銃'73」で注目され、ジェームズ・スチュアート主演で「裸の拍車」、「雷鳴の湾」、「グレン・ミラー物語」などヒット作を連発した。ドラマ以外に史劇や戦争ものも手掛け「エル・シド」や「テレマークの要塞」は話題となった。67年「殺しのダンディー」の演出中に交通事故で死亡。同作品は主演のローレンス・ハーヴェイが完成させた。2度の離婚歴があり、一児がいた。

【フィルモグラフィ】

殺しのダンディー (1968)	監督, 製作
テレマークの要塞 (1965)	監督
ローマ帝国の滅亡 (1964)	監督
エル・シド (1961)	監督
シマロン (1960)	監督
真昼の欲情 (1958)	監督
西部の人 (1958)	監督
胸に輝く星 (1957)	監督
最前線 (1957)	監督
愛のセレナーデ (1956)	監督
シャロン砦 (1955)	監督
戦略空軍命令 (1955)	監督
ララミーから来た男 (1955)	監督
遠い国 (1954)	監督
グレン・ミラー物語 (1954)	監督
雷鳴の湾 (1953)	監督
裸の拍車 (1953)	監督
怒りの河 (1951)	監督
高い標的 (1951)	監督
流血の谷 (1950)	監督
ウィンチェスター銃'73 (1950)	監督
復讐の荒野 (1950)	監督
サイド・ストリート (1950)	監督
秘密指令 (1949)	監督
国境事件 (1949)	監督
脱獄の掟 (1948)	監督

偽証 (1947)	監督
Tメン (1947)	監督
必死の逃避行 (1947)	監督
仮面の女 (1946)	監督
たそがれの恋 (1945)	監督
午前2時の勇気 (1945)	監督
夜のストレンジャー (1944)	監督
ドクター・ブロードウェイ (1942)	監督